

6月の天候

2021年（令和3年）6月の特徴：

○全国的に気温は高く、特に北日本ではかなり高かった

本州付近では晴れた日が多く、また全国的に南から暖かい空気が流れ込んだ時期があったため、気温は北日本でかなり高く、東・西日本と沖縄・奄美で高かった。

○北・東・西日本では、降水量が少なく日照時間が多い地方が多かった

本州付近は梅雨前線の影響を受けにくく、高気圧に覆われやすかったため、北・西日本と東日本太平洋側の降水量は少なかった。また、日照時間は北・東日本と西日本日本海側で多く、特に北日本太平洋側と北日本日本海側ではかなり多く、それぞれ1946年の統計開始以降で6月として最も多い記録を更新した。

○沖縄・奄美の降水量はかなり多く、日照時間はかなり少なかった

梅雨前線が日本の南海上に停滞しやすかったため、沖縄・奄美の降水量はかなり多く、日照時間はかなり少なかった。

1 概況

太平洋高気圧の張り出しが例年より弱かったため、梅雨前線は日本の南海上に停滞しやすかった。梅雨前線の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多かった沖縄・奄美では、月降水量がかなり多く、月間日照時間がかなり少なかった。29日は沖縄本島地方で線状降水帯が発生し、記録的な大雨となった。一方、本州付近は梅雨前線の影響を受けにくく、高気圧に覆われやすかったため晴れた日が多かった。東・西日本では上空に寒気が流れ込んで大気の状態が不安定となり、局地的に雷雨が発生した日もあったが、北日本では気圧の谷の影響を受けにくかった。このため、北・西日本と東日本太平洋側の月降水量は少なかった。また、北・東日本と西日本日本海側では月間日照時間が多く、特に北日本の月間日照時間はかなり多く、北日本太平洋側と北日本日本海側の平年比はそれぞれ132%、136%となり、1946年の統計開始以降で6月として最も多い記録を更新した。

本州付近では晴れた日が多かったため、強い日射の影響を受けやすかった。また、北日本を中心に高気圧の通過後に南から暖かい空気が流れ込みやすく、沖縄・奄美では台風第3号の前面や梅雨前線に向かう南よりの風の影響で暖かい空気が流れ込みやすい時期があった。このため、月平均気温は全国的に高く、特に北日本ではかなり高かった。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

北日本でかなり高く、東・西日本と沖縄・奄美で高かった。帯広、広尾（以上、北海道）で月平均気温の高い方からの1位の値を更新し、小樽（北海道）で月平均気温の高い方からの1位タイの値を記録した。

(2) 降水量

沖縄・奄美でかなり多かった。与那国島、久米島、那覇（以上、沖縄県）で月降水量の多い方からの1位の値を更新した。一方、北・西日本と東日本太平洋側で少なかった。東日本日本海側では平年並だった。

(3) 日照時間

北日本でかなり多く、東日本と西日本日本海側で多かった。小樽、岩見沢、倶知安（以上、北海道）で日照時間の多い方からの1位の値を更新した。一方、沖縄・奄美でかなり少なかった。西日本太平洋側では平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2021年6月）

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	1.5 (+)*	66 (-)* 日 59 (-) 太 73 (-)	134 (+)* 日 136 (+)* 太 132 (+)*	北海道	1.5 (+)	64 (-) 日 59 (-) オ 20 (-)* 太 93 (○)	145 (+)* 日 141 (+)* オ 141 (+)* 太 151 (+)*
東日本	0.6 (+)	83 (-) 日 76 (○) 太 85 (-)	112 (+) 日 119 (+) 太 110 (+)	東北	1.4 (+)*	69 (-) 日 64 (-) 太 73 (-)	120 (+)* 日 129 (+)* 太 115 (+)
西日本	0.5 (+)	66 (-) 日 60 (-) 太 70 (-)	111 (○) 日 122 (+) 太 103 (○)	関東甲信	0.6 (+)	90 (○)	109 (+)
沖縄・奄美	0.3 (+)	199 (+)*	72 (-)*	北陸	0.7 (+)	76 (○)	119 (+)
				東海	0.5 (+)	77 (-)	111 (+)
				近畿	0.5 (+)	72 (-) 日 73 (-) 太 72 (-)	109 (○) 日 108 (○) 太 110 (+)
				中国	0.5 (+)	79 (-) 陰 82 (○) 陽 75 (○)	106 (○) 陰 107 (○) 陽 106 (○)
				四国	0.2 (○)	58 (-)*	100 (○)
				九州北部	0.8 (+)*	51 (-)*	129 (+)
				九州南部 ・奄美	0.1 (○) 本 0.1 (○) 奄 -0.2 (○)	85 (-) 本 78 (-) 奄 117 (○)	91 (-) 本 98 (○) 奄 57 (-)*
				沖縄	0.4 (+)	222 (+)*	76 (-)*

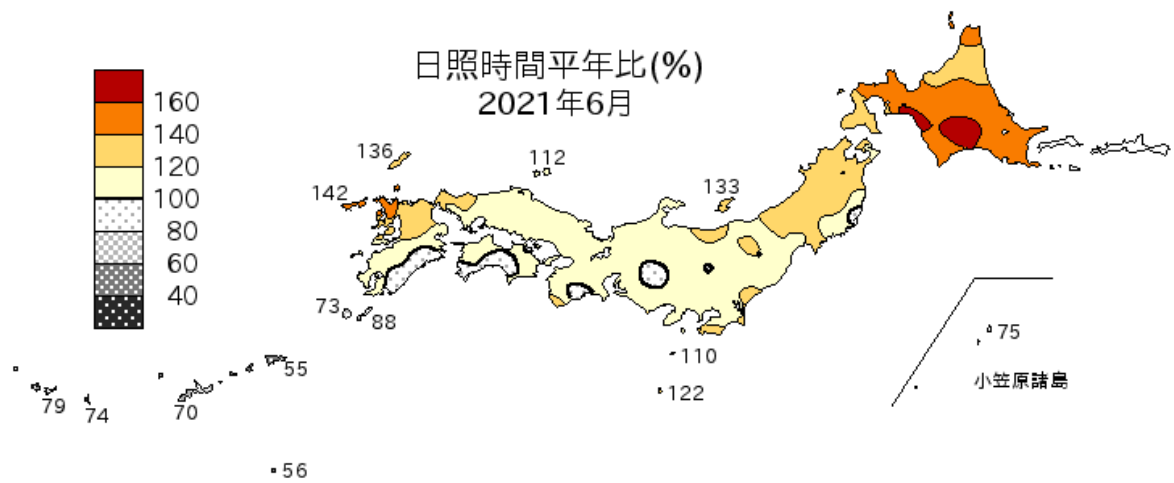
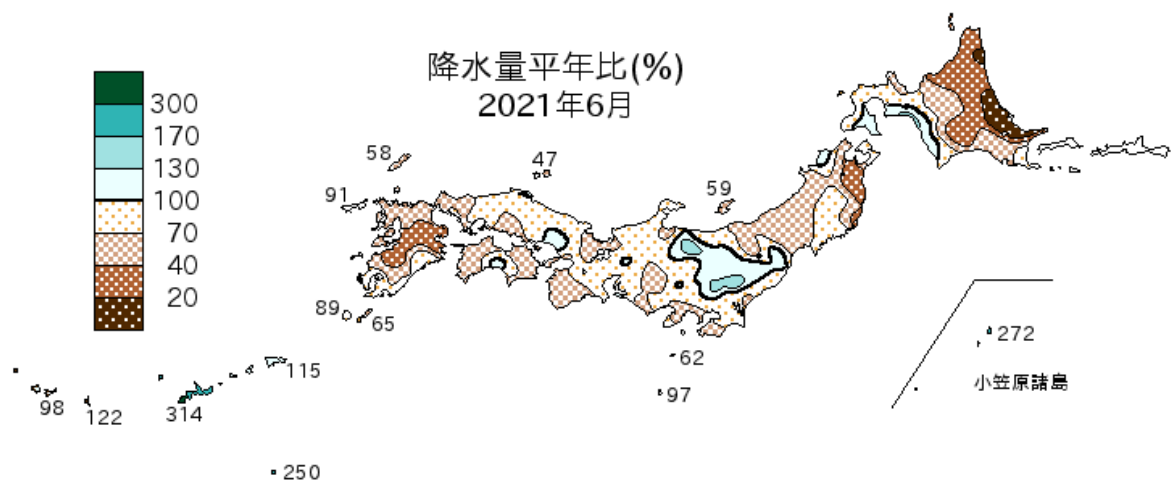
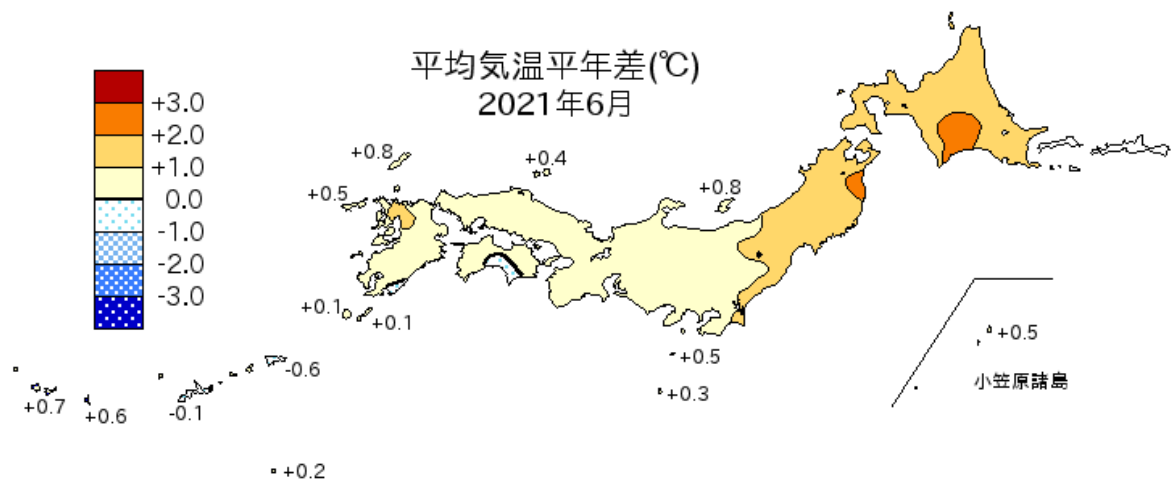
階級表示 ー:低い(少ない) ○:平年並 +:高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は153地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1991～2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2021年6月）



3 旬別の天候経過

上旬：梅雨前線は日本の南海上に停滞しやすく、5日頃は台風第3号の影響を受けたため、沖縄・奄美では曇りや雨の日が多く、旬降水量は多かった。本州付近は高気圧に覆われやすく晴れた日が多かったため、旬間日照時間は北日本でかなり多く、東・西日本で多かった。北日本太平洋側の旬間日照時間平年比は156%で、1961年の統計開始以降で6月上旬として1位の多照だった。一方、3日から4日に前線を伴った低気圧が通過したため全国的にまとまった雨が降り、北日本を中心に大荒れの天気となった。このため、北日本と東・西日本日本海側の旬降水量は多かった。期間の終わりは北・東・西日本では暖かい空気に覆われやすく、晴れて強い日射の影響を受け、9日には猛暑日となった所もあった。暖かい空気が流れ込みやすい日もあったため、全国的に旬平均気温は高く、特に北・西日本ではかなり高くなった。

旬平均気温は、北・西日本ではかなり高く、東日本と沖縄・奄美で高かった。

旬降水量は、北日本、東・西日本日本海側、沖縄・奄美では多く、東・西日本太平洋側で平年並だった。

旬間日照時間は、北日本ではかなり多く、東・西日本で多かった。沖縄・奄美では平年並だった。

中旬：北日本では、期間のはじめを中心に高気圧に覆われやすく晴れた日が多かったため、北日本日本海側の旬降水量は少なく、旬間日照時間は多かった。15日頃からはオホーツク海高気圧の影響で北海道オホーツク海側では気温が平年を下回る日が多かった。気圧の谷の影響を受けやすかった東日本日本海側や、九州付近から日本の南海上に停滞した梅雨前線の影響を受けやすかった西日本の旬間日照時間は少なかったが、湿った空気が流れ込みにくかった沖縄・奄美の旬降水量は少なかった。関東甲信地方では14日ごろ、北陸地方は18日ごろ、東北南部と東北北部は19日ごろに梅雨入りしたとみられる（速報値）。

旬平均気温は、全国的に高かった。

旬降水量は、北日本日本海側と沖縄・奄美では少なく、北日本太平洋側と東・西日本で平年並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側では多かった。一方、東日本日本海側と西日本では少なかった。北・東日本太平洋側と沖縄・奄美で平年並だった。

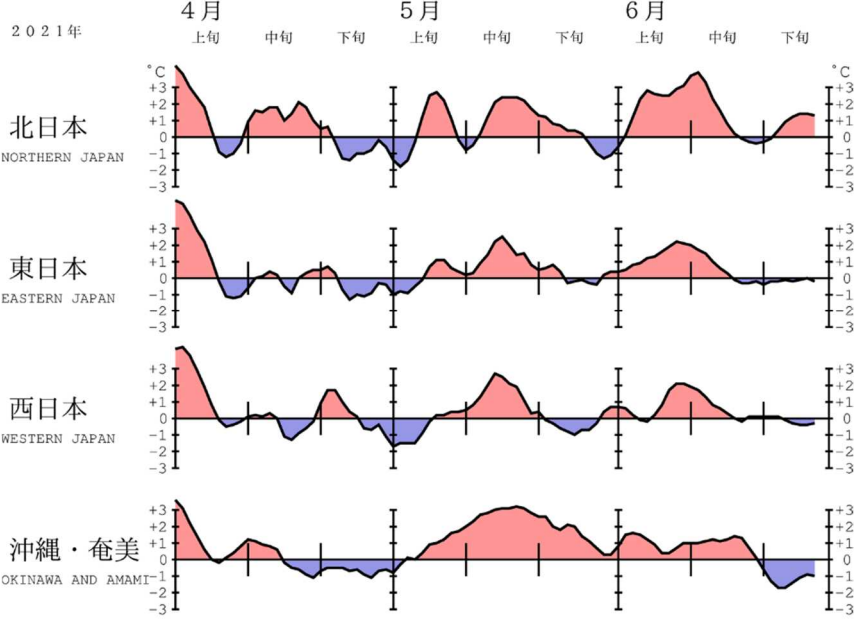
下旬：梅雨前線は日本の南海上に停滞しやすかったため、沖縄・奄美では曇りや雨の日が多く、29日は沖縄本島地方で線状降水帯が発生し、記録的な大雨となった。このため、旬平均気温はかなり低く、旬降水量はかなり多く、旬間日照時間はかなり少なかった。沖縄・奄美の旬降水量平年比は650%で1946年の統計開始以降、旬間日照時間平年比は33%で1961年の統計開始以降、それぞれ6月下旬として1位の多雨と寡照となった。一方、北・東・西日本では、上空に寒気が入って大気の状態が不安定となって雷雨となった所があり、27日頃は台風第5号に伴って湿った空気が流れ込んで東・西日本太平洋側を中心に曇りや雨となったが、梅雨前線の影響を受けにくく、高気圧に覆われて晴れる日があった。このため、北日本太平洋側、東日本日本海側、西日本の旬降水量はかなり少なく、西日本日本海側の旬間日照時間はかなり多かった。

旬平均気温は、沖縄・奄美でかなり低かった。一方、北日本で高かった。東・西日本では平年並だった。

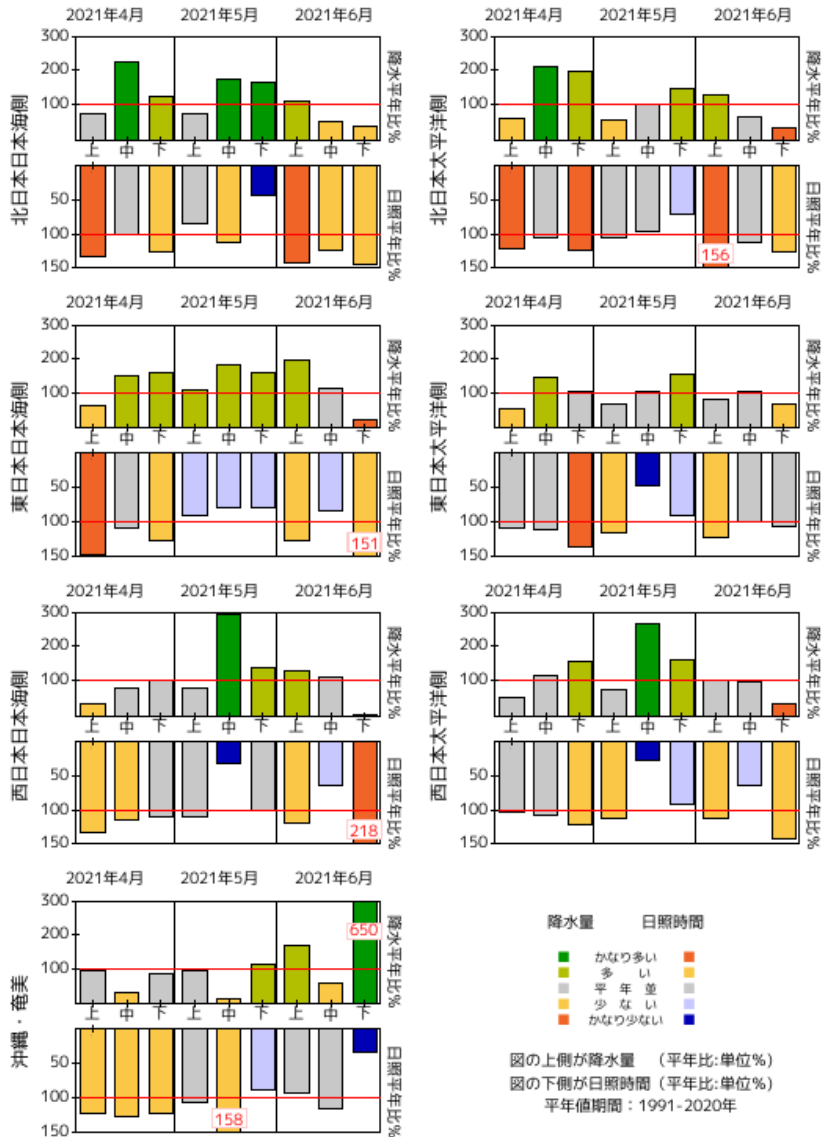
旬降水量は、沖縄・奄美でかなり多かった。一方、北日本太平洋側、東日本日本海側、西日本でかなり少なく、北日本日本海側と東日本太平洋側で少なかった。

旬間日照時間は、西日本日本海側でかなり多く、北日本、東日本日本海側、西日本太平洋側で多かった。一方、沖縄・奄美でかなり少なかった。東日本太平洋側では平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

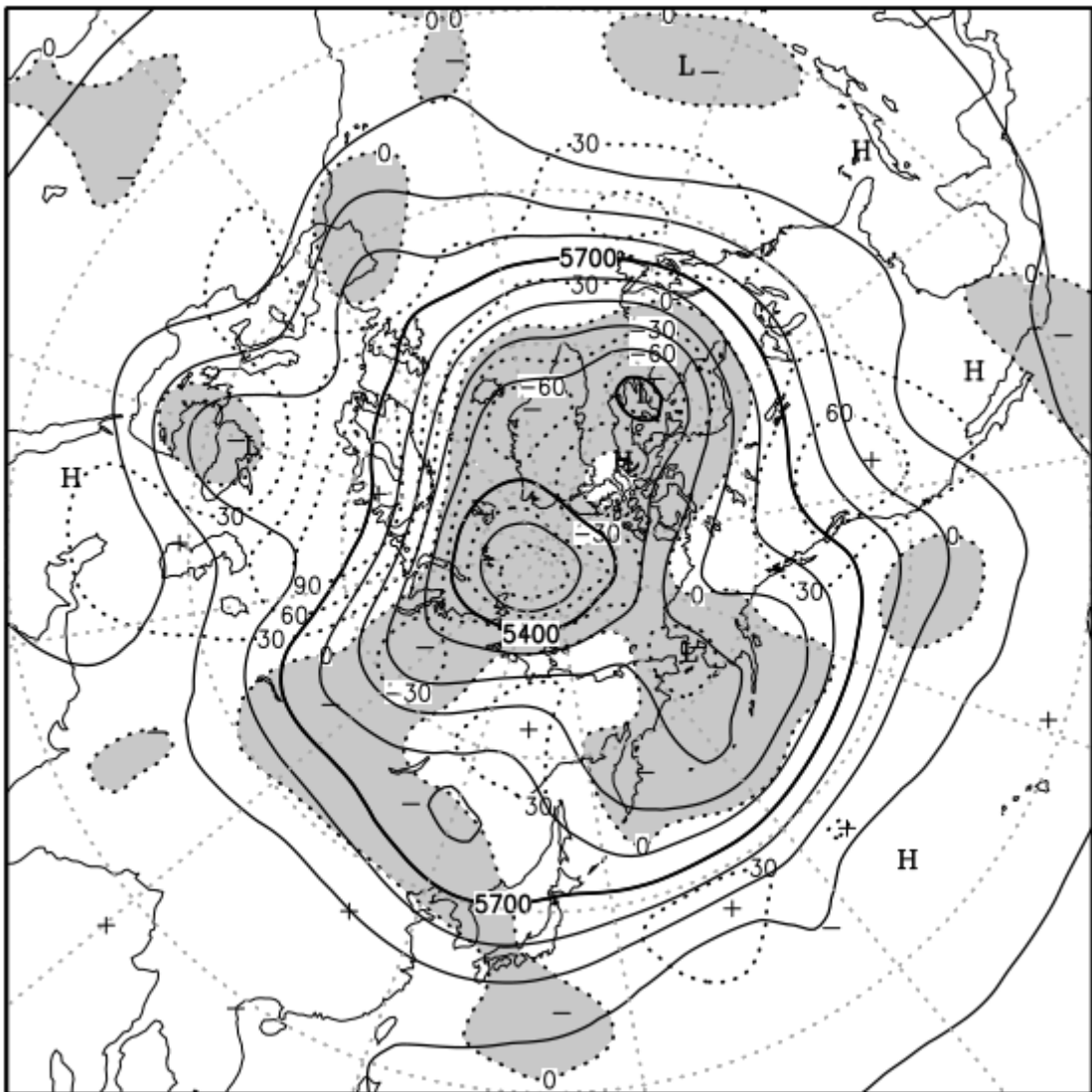


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：亜熱帯ジェット気流が日本付近で南へ蛇行したことに対応して日本の南海上の高度は負偏差で、亜熱帯高気圧の北への張り出しは弱かった。このため、梅雨前線は平年に比べ南よりに停滞することが多かった。寒帯前線ジェット気流はユーラシア大陸の東部で分流し、中国東北区付近では南へ大きく蛇行したことに対応して高度は負偏差で、寒気を伴った気圧の谷となっていた。本州付近には一時的にこの寒気が流れ込んで大気の状態が不安定となることもあったが、北日本を中心に高度は正偏差で、高気圧に覆われやすく、また南から暖かい空気が流れ込みやすかったので気温が高くなった。



2021年6月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2021年6月

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
札幌	18.9	(+1.9) +*	50.5	(84) ○	4	260.7	(145) +*
稚内	14.3	(+1.3) +	17.5	(27) -*	4	226.0	(146) +*
北見枝幸	14.0	(+1.6) +	16.0	(19) -*	2	192.5	(138) +
旭川	18.9	(+1.9) +*	28.5	(40) -*	5	266.2	(151) +*
留萌	16.7	(+1.3) +*	21.5	(38) -*	3	224.8	(129) +*
羽幌	16.5	(+1.0) +	23.0	(34) -*	5	225.7	(127) +
岩見沢	18.0	(+1.7) +	47.0	(68) -	3	258.5	(149) +*
倶知安	17.0	(+1.4) +	47.0	(78) ○	6	247.1	(146) +*
小樽	17.7	(+1.7) +*	29.0	(52) -	6	254.7	(149) +*
寿都	16.8	(+1.4) +	46.0	(76) ○	6	244.9	(144) +*
網走	14.8	(+1.3) +	9.5	(14) -*	1	245.7	(143) +*
紋別	14.4	(+1.4) +	12.0	(17) -*	4	223.1	(144) +*
雄武	13.8	(+1.5) +	23.5	(31) -*	3	200.0	(137) +*
釧路	13.5	(+1.3) +	68.5	(60) -	3	199.2	(157) +*
根室	12.3	(+1.4) +	84.5	(82) ○	5	198.7	(147) +*
帯広	17.5	(+2.3) +*	29.0	(36) -*	3	241.0	(163) +*
広尾	14.9	(+2.2) +*	123.0	(82) ○	4	188.2	(149) +*
室蘭	16.0	(+1.6) +	141.0	(129) +	6	212.7	(137) +*
苫小牧	15.4	(+1.4) +*	151.5	(136) +	7	203.3	(170) +*
浦河	15.1	(+1.6) +*	105.5	(110) ○	5	223.1	(154) +*
函館	17.6	(+1.4) +	86.5	(108) ○	8	223.1	(129) +*
江差	17.5	(+1.1) +	74.5	(95) ○	7	208.3	(127) +*
青森	19.4	(+1.8) +*	28.5	(38) -*	4	252.3	(140) +*
深浦	18.5	(+1.0) +	106.0	(108) ○	5	236.5	(132) +*
むつ	17.7	(+1.6) +	77.5	(81) ○	6	194.0	(119) +
八戸	18.8	(+2.1) +*	23.0	(22) -*	6	201.1	(120) +*
秋田	20.8	(+1.2) +	76.0	(62) -	4	243.2	(135) +*
盛岡	20.6	(+1.8) +*	83.5	(76) ○	9	201.6	(125) +*
大船渡	19.4	(+1.5) +*	162.0	(93) ○	5	174.9	(116) +
宮古	18.4	(+1.9) +*	45.5	(37) -*	4	147.8	(97) ○
仙台	20.6	(+1.4) +	62.0	(43) -*	7	164.2	(114) +
石巻	19.7	(+1.4) +	82.0	(74) -	4	197.4	(125) +*
山形	21.6	(+1.3) +*	53.0	(51) -	7	199.7	(121) +*
新庄	20.9	(+1.6) +*	83.0	(66) ○	6	206.4	(131) +*
酒田	21.2	(+1.2) +	77.5	(62) -	5	218.8	(120) +
福島	22.0	(+1.3) +	129.0	(106) ○	11	144.5	(102) ○
若松	21.7	(+1.2) +	69.5	(64) -	10	200.9	(122) +
白河	19.9	(+0.8) +	185.5	(124) +	11	143.0	(110) +
小名浜	20.6	(+1.5) +*	104.0	(70) -	5	178.5	(119) +
水戸	21.5	(+1.2) +*	89.0	(66) -	6	175.0	(127) +
館野(つくば)	21.7	(+0.9) +	95.0	(72) -	11	141.1	(109) +
宇都宮	21.8	(+0.6) +	252.0	(144) +	12	128.6	(109) ○
日光	14.0	(0.0) ○	272.5	(119) ○	14	109.9	(102) ○

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
前橋	22.9	(+0.8) +	185.0	(125) +	11	137.8	(99) ○
熊谷	23.0	(+0.7) +	212.5	(142) +	11	146.0	(109) +
秩父	21.3	(+0.5) +	139.5	(96) ○	11	125.6	(102) ○
東京	22.7	(+0.8) +	168.5	(100) ○	12	131.6	(106) ○
大島	21.9	(+0.9) +*	220.0	(67) -	12	149.1	(119) +
三宅島	22.3	(+0.5) +	218.0	(62) -	15	139.8	(110) ○
八丈島	21.6	(+0.3) +	379.0	(97) ○	17	106.1	(122) +
父島	26.7	(+0.5) +	304.0	(272) +*	13	154.5	(75) -*
千葉	22.8	(+0.9) +	114.5	(76) -	11	142.7	(112) +
銚子	21.5	(+1.3) +*	135.5	(82) -	10	173.2	(122) +
館山	22.2	(+0.7) +	83.5	(39) -*	8	163.4	(121) +
勝浦	21.7	(+0.9) +*	134.0	(60) -	9	168.5	(128) +*
横浜	22.7	(+0.9) +	113.5	(60) -	13	148.5	(109) +
長野	20.9	(+0.5) +	159.0	(150) +*	12	187.1	(112) +
松本	20.6	(+0.4) ○	125.5	(109) ○	11	166.5	(100) ○
諏訪	19.5	(+0.2) ○	114.0	(74) -	11	163.9	(102) ○
軽井沢	16.1	(+0.1) ○	126.0	(82) ○	12	147.2	(102) ○
飯田	20.6	(0.0) ○	106.0	(55) -	9	147.1	(94) -
甲府	22.7	(+0.4) +	120.0	(106) ○	9	160.9	(107) +
河口湖	17.9	(+0.1) ○	111.5	(71) -	11	121.1	(99) ○
静岡	22.8	(+0.4) +	218.0	(81) -	9	160.6	(118) +
浜松	22.9	(+0.3) +	153.0	(68) -	11	159.8	(108) +
御前崎	22.4	(+0.9) +*	147.0	(57) -*	9	179.5	(121) +
三島	22.8	(+0.5) +	114.0	(54) -	9	153.2	(119) +
石廊崎	21.9	(+0.8) +*	231.5	(98) ○	11	168.9	(119) +
網代	21.7	(+0.3) ○	137.0	(54) -*	13	153.1	(120) +
名古屋	23.4	(+0.4) +	137.0	(73) -	12	153.7	(101) ○
伊良湖	22.7	(+0.5) +	189.0	(105) ○	10	160.6	(103) ○
岐阜	23.8	(+0.6) +	236.5	(106) ○	9	167.5	(105) ○
高山	20.1	(+0.4) +	123.5	(72) -	10	154.9	(108) +
津	23.2	(+0.5) +	157.5	(78) -	13	168.1	(114) +
上野	22.2	(+0.4) +	175.0	(90) ○	13	147.8	(111) +
尾鷲	22.1	(+0.2) ○	276.0	(63) -	14	119.7	(96) ○
四日市	22.2	(+0.5) +	184.5	(74) -	13	157.7	(107) ○
新潟	21.5	(+0.6) +	84.5	(70) ○	5	212.8	(119) +*
相川	20.6	(+0.8) +	72.5	(59) -	2	237.0	(133) +*
高田	21.4	(+0.5) ○	120.5	(88) ○	14	187.4	(122) +*
富山	22.0	(+0.6) +	102.0	(59) -	7	181.9	(118) +
伏木	21.3	(+0.5) +	128.5	(81) ○	7	173.2	(109) ○
金沢	22.5	(+0.9) +	164.0	(96) ○	7	194.3	(120) +
輪島	20.7	(+0.7) +	141.5	(91) ○	7	171.4	(106) ○

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
福井	22.9	(+0.9) +	119.5	(78) ○	9	176.1	(120) +
	敦賀	22.9	(+0.8) +	90.5	(63) -	6	167.3
彦根	22.5	(+0.7) +	129.5	(74) -	12	175.7	(114) +
京都	23.9	(+0.6) +	128.0	(64) -	10	149.6	(112) +
	舞鶴	22.1	(+0.5) +	106.5	(69) -	9	142.1
大阪	23.9	(+0.3) ○	172.0	(93) ○	8	173.6	(113) +
神戸	23.7	(+0.3) +	102.0	(58) -	8	180.2	(110) +
	豊岡	22.4	(+0.6) +	113.0	(75) -	10	148.2
姫路	22.8	(+0.4) +	207.5	(129) +	12	166.3	(107) +
洲本	22.6	(+0.9) +*	134.0	(68) -	12	160.2	(101) ○
奈良	23.1	(+0.9) +	116.5	(63) -	9	143.6	(105) ○
和歌山	23.3	(+0.1) ○	97.0	(53) -	8	166.9	(106) ○
	潮岬	22.1	(0.0) ○	172.5	(47) -*	10	161.3
岡山	23.2	(+0.5) +	129.5	(76) ○	11	164.5	(107) ○
	津山	21.5	(0.0) ○	184.0	(99) ○	14	151.7
広島	23.8	(+0.6) +	185.0	(82) ○	9	163.5	(106) ○
	呉	23.1	(+0.7) +*	142.5	(65) -	9	171.5
福山	22.9	(+0.4) +	96.0	(55) -	8	163.6	(101) ○
松江	22.2	(+0.5) +	158.0	(91) ○	10	164.9	(105) ○
	西郷	20.8	(+0.4) +	77.5	(47) -	7	185.1
浜田	22.1	(+0.7) +	132.5	(72) ○	7	189.5	(119) +
鳥取	22.6	(+0.6) +	125.5	(86) ○	9	154.0	(100) ○
	米子	22.5	(+0.7) +	111.5	(66) -	10	166.4
境	22.4	(+0.6) +	225.0	(132) +	9	165.0	(102) ○
徳島	23.2	(+0.2) ○	94.5	(49) -*	14	157.8	(104) ○
高松	23.6	(+0.3) ○	81.5	(53) -	10	157.2	(99) ○
	度津	23.0	(+0.4) +	81.5	(51) -*	7	166.3
松山	23.4	(+0.5) +	118.5	(52) -	9	165.3	(109) ○
	宇和島	23.1	(+0.3) ○	126.5	(44) -*	11	145.0
高知	23.0	(-0.1) ○	369.5	(103) ○	14	126.6	(95) ○
	宿毛	22.9	(+0.3) ○	199.5	(61) -	17	128.2
清水	23.0	(0.0) ○	232.5	(58) -	13	119.7	(91) ○
室戸岬	21.2	(-0.3) -	177.0	(54) -*	15	134.1	(101) ○
山口	23.6	(+1.0) +*	205.0	(72) -	7	159.1	(112) ○
	下関	23.4	(+0.9) +*	160.5	(63) -	7	195.6
萩	22.7	(+0.8) +	121.0	(59) -	7	192.8	(139) +*
福岡	24.2	(+0.9) +*	123.0	(49) -	9	187.3	(129) +
	飯塚	23.6	(+1.0) +*	122.0	(43) -	6	180.5

地名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
大分	23.4	(+0.8) +	84.5	(27) -*	7	138.8	(102) ○
日田	23.9	(+0.9) +*	122.0	(35) -*	9	158.4	(125) +
長崎	23.7	(+0.7) +	174.5	(52) -	9	162.4	(130) +
厳原	22.1	(+0.8) +*	169.5	(58) -	7	185.9	(136) +
平戸	22.0	(+0.9) +*	186.5	(58) -	9	194.3	(155) +*
佐世保	24.0	(+1.0) +*	171.0	(52) -	9	189.3	(148) +*
雲仙岳	19.8	(+0.6) +	292.5	(51) -	11	124.0	(132) +
福江	22.6	(+0.5) +	295.0	(91) ○	10	173.8	(142) +
佐賀	24.8	(+1.3) +*	158.0	(48) -	8	179.9	(137) +
熊本	24.6	(+0.9) +	137.5	(31) -*	10	156.5	(120) +
人吉	22.8	(+0.4) ○	158.5	(28) -*	10	122.5	(105) ○
牛深	23.6	(+0.5) +	174.0	(42) -*	12	147.9	(119) +
宮崎	23.2	(0.0) ○	368.0	(71) -	15	107.8	(90) ○
延岡	22.6	(+0.1) ○	418.5	(99) ○	13	111.3	(89) ○
都城	22.9	(+0.2) ○	382.5	(68) -	16	100.9	(98) ○
油津	23.1	(-0.3) -	423.0	(75) -	16	99.0	(91) ○
鹿児島	24.5	(+0.5) +	500.5	(88) ○	12	130.3	(119) +
阿久根	22.9	(+0.2) ○	196.5	(43) -*	11	142.2	(115) +
枕崎	23.6	(+0.4) ○	519.0	(101) ○	13	131.1	(120) +
屋久島	23.8	(+0.1) ○	762.5	(89) ○	16	73.3	(73) -
種子島	24.1	(+0.1) ○	361.0	(65) -	15	100.9	(88) -
名瀬	25.6	(-0.6) -	492.5	(115) ○	16	64.1	(55) -*
沖永良部	26.1	(+0.2) ○	379.5	(119) +	18	96.3	(58) -*
那覇	27.1	(-0.1) ○	893.5	(314) +*	22	111.9	(70) -
名護	26.9	(0.0) ○	650.5	(223) +*	22	91.9	(60) -*
久米島	27.6	(+0.4) +	710.5	(231) +*	18	108.0	(68) -*
宮古島	28.3	(+0.6) +	237.5	(122) ○	15	142.6	(74) -*
石垣島	29.1	(+0.7) +	204.5	(98) ○	8	167.9	(79) -
西表島	28.5	(+0.7) +	423.0	(227) +*	13	175.5	(86) -
与那国島	28.4	(+0.5) +	553.5	(341) +*	14	173.7	(95) ○
南大東島	27.1	(+0.2) ○	498.5	(250) +*	21	123.0	(56) -*

(注) 1. 平年値は1991～2020年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1991～2020年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には以下のように表現できる。

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

3. 値の横に) や] がある場合は、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。)付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができる。]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にするとともに、階級についても値と同様の品質であることに留意して使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2021年6月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

月平均気温の高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	小樽	17.7 =	+1.7	17.7 (1991)	1943	16.0
	帯広	17.5	+2.3	17.4 (1978)	1892	15.2
	広尾	14.9	+2.2	14.8 (1991)	1958	12.7
2	札幌	18.9	+1.9	19.2 (2010)	1877	17.0
	新庄	20.9	+1.6	21.0 (2014)	1958	19.3
	八戸	18.8	+2.1	19.3 (1991)	1937	16.7
	盛岡	20.6 =	+1.8	20.8 (2014)	1924	18.8
3	旭川	18.9	+1.9	19.5 (2010)	1889	17.0
	青森	19.4	+1.8	19.8 (1991)	1882	17.6
	仙台	20.6 =	+1.4	21.4 (1979)	1927	19.2
	勝浦	21.7 =	+0.9	22.9 (1916)	1906	20.8
	大島	21.9	+0.9	22.7 (2020)	1939	21.0
	下関	23.4	+0.9	24.0 (2005)	1883	22.5
	洲本	22.6 =	+0.9	23.8 (2020)	1919	21.7
	奈良	23.1 =	+0.9	24.2 (2020)	1953	22.2
	山口	23.6	+1.0	24.1 (2005)	1966	22.6
	平戸	22.0 =	+0.9	22.4 (2020)	1940	21.1
	福岡	24.2 =	+0.9	24.9 (2020)	1890	23.3
飯塚	23.6	+1.0	24.2 (2020)	1936	22.6	
佐賀	24.8	+1.3	25.3 (2020)	1891	23.5	

月平均気温の低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量の多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	与那国島	553.5	341	396.0 (1970)	1957	162.3
	久米島	710.5	231	706.0 (2019)	1959	307.4
	那覇	893.5	314	860.5 (2005)	1891	284.4

月降水量の少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	網走	9.5	14	3.3 (1932)	1890	68.1
	紋別	12.0	17	6.0 (1986)	1956	69.8
	八戸	23.0	22	19.0 (2006)	1937	103.7
	館山	83.5 =	39	82.5 (2003)	1968	211.5

3	北見枝幸	16.0	19	15.0 (2012)	1943	82.4
---	------	------	----	-------------	------	------

月間日照時間の多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	小樽	254.7	149	248.1 (1943)	1943	170.4
	岩見沢	258.5	149	257.5 (1968)	1947	173.6
	倶知安	247.1	146	236.2 (1987)	1944	169.7
2	苫小牧	203.3	170	209.4 (1962)	1942	119.7
	浦河	223.1	154	231.5 (1937)	1927	145.0
3	旭川	266.2	151	267.6 (1968)	1895	176.5
	網走	245.7	143	247.7 (1946)	1904	172.2
	札幌	260.7	145	277.9 (1925)	1890	180.0
	帯広	241.0	163	251.2 (1937)	1900	148.2
	釧路	199.2	157	210.9 (1927)	1910	126.8
	紋別	223.1	144	235.9 (1973)	1956	154.7
	新庄	206.4	131	224.8 (1987)	1958	158.0

月間日照時間の少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
2	名護	91.9	60	80.4 (2019)	1967	152.3
3	沖永良部	96.3	58	58.9 (1969)	1969	164.9

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは1991～2020年の30年間の値を平均したものである。

○本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>



(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月 15 日頃に気象庁ホームページの「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfest/>

